

■ 著 書

2000.2.25. 『台湾漢民族の姻戚』 430pp, 風響社。

■ 編著書

1)2000.6.10. 『日本の家族における親と娘－日本海沿岸地域における調査研究』

(蓼沼康子と共編) 150pp, 風響社

2)1995.8.20. 『アジア読本・台湾』 (笠原政治と共編) 河出書房新社。

「鬼月－年中行事」 pp.102-109, 「息子と娘の親孝行－漢民族の家族」

pp.126-132, 「死んでもお嫁に－位牌の結婚」

pp.133-139。

(中文訳『台湾讀本』 汪平譯 台北：前衛社 1997

年)

■ 論 文

1) 1980.3. 「南西諸島における家と兄弟姉妹関係－徳之島・与那国島の親族組織をめぐって－」 (修士論文・明治大学)

2) 1981. 2.10. 「南西諸島における姻戚関係」 『明治大学大学院紀要』 第18集(3) : 367-384。

3) 1981. 4.15. 「与那国のマチリと神器祭祀」 『まつり』 37号 : 82-111。

4) 1982. 7.30. 「奄美德之島の祖霊祭祀－井之川のハマウリとその祭祀集団をめぐって」 『社会人類学年報』 8 : 127-147。

5) 1983. 2.10. 「台湾漢人社会における母方親族及び姻戚関係に関する諸問題」 『明治大学 大学院紀要』 第20集(3) : 127-140。

6) 1987. 3.30. 「妻の父と母の兄弟－台湾漢人社会における姻戚関係の展開に関する事例分析」 『民族学研究』 51巻4号 : 375-409。

7) 1987.12.30. 「台湾漢人社会の位牌婚とその変化－父系イデオロギーと姻戚関係のジレンマ」 『民族学研究』 52巻3号 : 221-234。

8) 1988. 2.10. 「台湾南部の王醮と村落－台南県－祭祀圏の村落間関係」 『文化人類学』 5 :

64-82, アカデミア出版会。

9) 1989. 1.31. 「台湾漢人社会の祖先祭祀－家族と宗族の祭祀をめぐって」 『環中国海の民俗と文化・第三巻・祖先祭祀』 渡邊欣雄編,

pp.95-118，凱風社。

10)1992. 3.31. 「台湾漢民族の死霊と土地－謝土と地基主をめぐって」『国立歴史民俗博物館研究報告』41 巻：377-411。

11)1993. 1.20. 「個人・家族・社会」『文化人類学』波平恵美子編，pp.34-66，医学書院。

12)1993.5.16. 「台湾漢人社会的『後頭厝』與女性」『台湾學術研究会誌』第6期
：165-175。

13)1993. 6.25. 「血の靈力－漢民族の生殖観と不浄観」『性の民族誌』須藤健一・杉島敬志編，pp.209-229，人文書院。

14)1994.12. 「藏族的婚姻關係和貿易網狀關係－予備考察」『中国西南の古代交通と文化』四川大学歴史系編，pp.350-366，四川大学。

15)1995. “Daughters and the Natal Family in Taiwan: Affinal Relationships in Chinese Society.” In SUENARI Michio et al.(eds.)

Perspectives on Chinese Society: Views

from Japan. pp.48-66. Canterbury: Centre for Social Anthropology and Computing, Eliot College, University of Kent.

16)1996. 3.25. 「台湾漢民族における屋敷地をめぐる霊と呪術」『家・屋敷地と霊・呪術』長谷川善計ほか編，pp.176-201，早稲田大学出版部。

17)1996. 4. 5. 「満族の女性と婚姻をめぐる關係－伝統的慣習と漢化」『満族の家族と社会』愛新覚羅頤琦・江守五夫編，pp.45-93，第一書房。

18)1998.5. 「台湾漢民族社会における姻戚關係－女性をめぐる連帯と対立に関する分析」(博士論文・東京大学)

19)1999. 2.15. 「台湾漢民族の姻戚關係再考」『中原と周辺－人類学的フィールドからの視点』末成道男編，pp.149-170，風響社。

20)1999. 2.20. 「移民社会における姻戚關係」『中国東北部朝鮮族の民俗文化』竹田旦編，pp.67-86，第一書房。

21)1999. 8.20. 「名前と変化(へんげ)」『妖怪変化 民俗学の冒険③』常光徹編，
pp.161-185，ちくま書房。

22)2000. 7. 5 「婚出する娘－漢民族の家族研究における一視角－」『歴史と民族における結婚と家族』宮良高弘・森謙二編，pp.273-304，第一書房。

23)2002. 1. 6. 「人と人とのつながり」『文化人類学 第2版』波平恵美子編，pp.38-74，
医学書院。

24)2004.3. 「植民地台湾における民俗文化の記述」『人文学科論

集』(茨城大学人文学部) 41:39-57。

25)2005.3. 「植民地台湾の日常生活における「日本」に関する試論－女性とその教育をめぐって」『人文学科論集』(茨城大学人文学部) 43:1-17。

■ その他

1) 1980. 3.10. 「社会関係の諸形態」 pp.49-70, 「年中儀礼」 pp.82-90・(植松明石と共著)

『与那国の文化－沖縄最西端与那国島における伝統文化と外来文化：周辺諸文化との比較研究』渡邊欣雄・植松明石編, 与那国研究会。

2) 1987. 7.20. 「台湾漢人家族の女性に関する覚書－『妻』と『姉妹』の二面性」『ふいんど』(明治大学社会人類学研究会) 第2号:51-56。

3) 1987. 8.10. 「日本は母系制か双系制か」『日本女性史』脇田晴子ほか編, pp.9-14, 吉川弘文館。

4) 1992. 5.20. 「満族のアイデンティティ」『ふいんど』(ふいんど社会人類学研究会) 第5号:41-43。

5) 1992. 5. 「遼寧省の満族と満族研究」『満学協会会報』平成4年春号:13-17。

6) 1994. 3. 『日本の家族における既婚女性の娘としての意味－親と娘に関する文化人類学的研究』平成5年度科学研究費補助金(一般研究C)研究成果報告書
42pp.

7) 1994.12. 1. 「フィールドワークでみえた日本」『茨城大学教養部報』64:3-4。

8) 1996. 3.31. 「チベット・ラサ市近郊の民家」(朝野洋一と共著)『茨城大学教養部紀要』30号:267-279。

9) 1996. 6.15. 「近い異文化の研究－台湾漢民族社会のフィールドワーク」『フィールドワークを歩く－文科系研究者の知識と経験』須藤健一編, pp.199-206, 嵯峨野書院。

10)1997. 7.31. 台湾における死者祭祀と喪服」『家族と死者祭祀』孝本貢・八木透編, pp.223-228, 早稲田大学出版部。

■ 翻 訳

1) 1993. 6.10. 烏丙安著「中国北方諸民族の通婚慣習」『日本の家

族と北方文化』

江守五夫他，pp.157-190，第一書房。

2) 1994. 9.15. エミリー・エイハン著「台湾村落における墓の風水」(宮原暁と共訳)

(AHERN, Emily“Geomancy of Grave.” In *The Cult of the Dead in a Chinese Village.*)

3) 1999. 2.20. 江帆著「女性の民間信仰とその変遷」『中国東北部朝鮮族の民俗文化』竹田旦編，pp.291-314，第一書房。

4) 1999. 2.20. 烏丙安著「風水と占卜の源流と現状」『中国東北部朝鮮族の民俗文化』

竹田旦編，pp.357-374，第一書房。